

様式 8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 3日 (第219報)
発信時刻: 0時 45分

経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 岩田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻		平成 23年 3月 14日 21時 58分	
発生した特定事象の概	特定事象の種類	放射境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (□する, ■しない)	
	想定される原因	■特定 福島第一原子力発電所の影響 □調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻: 0時00分)	被ばく者の状況 ■無 □有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 ■無 □有:	
	気象情報 (確認時刻: 0時00分)	・天候: 晴れ ・風向: 北西 ・風速: m/s 2.1 ・大気安定度: F (10m)	
	周辺環境への影響	□無 □有: 調査中	
	応急措置		

様式 8-1 (2/4)

1号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/3日 0時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射線物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射線物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状態

装置の状態	確認時刻(4/3日 0時 00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (kg/cm ² -MPa [gagel]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) →	26.6℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 ↑	5100 mm 燃料 ^{SNC} 燃料頂部から 9±96 mm ↑
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCS の作動・高圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
ECCS の作動・低圧系	作動(未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 ↓	3.9 (kg/cm ² -kPa [gagel])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サブプレッションプール水温度・24℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

2号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4月3日 0時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性情質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性情質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口名)	放出口名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4月3日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.04 (kg/cm ² g(MPa[gage])) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレク)	25.9℃ 給水ノズル温度
原子炉水位	6150 mm ^{SUC} 燃料頂部から 10846 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 未挿入
ボロン添加	添加 <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 非隔離
格納容器圧力	4.0 (kg/cm ² g(kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションボール水温度 24℃ ↓ RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

機式 8-1 (2/4)

3号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状況

項目	確認時刻 (4/3日 0時00分)
待定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射線物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射線物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (4/3日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.00 (kg/cm ² g, MPa [gage]) 上昇・下降 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	32.6°C <small>給水温度 RHR(B) Hx入口</small>
原子炉水位	3000 mm <small>SHC 燃料頂部から 7196 mm</small>
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	1.85 (kg/cm ² g, kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 27°C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1.(2/4)

4号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/3日 0時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均線性度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/3日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.07 (kg/cm ² g(MPa[gage])) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	30.0℃ 給水ノズル粗度
原子炉水位	3900 mm 5400 mm 燃料頂部から 8096 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入 CR10-19, ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力	1.0 (kg/cm ² g(kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 30℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式B-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(3 月 0 時 00 分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	/
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(3 月 0 時 00 分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報事項を追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(2 日 23 時 30 分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 5.8 cps, 2号機: 4.2 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 8号機: 3.9 cps, 4号機: 5.3 cps Rw/日: 3.6 cps

γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	23 時 10 分	6.4 μSv/h	3.4 μSv/h	5.9 μSv/h	4.3 μSv/h	4.0 μSv/h	4.4 μSv/h	- μSv/h
23 時 20 分	6.4 μSv/h	3.4 μSv/h	5.9 μSv/h	4.3 μSv/h	4.0 μSv/h	4.4 μSv/h	- μSv/h	
23 時 30 分	6.4 μSv/h	3.4 μSv/h	5.9 μSv/h	4.3 μSv/h	4.0 μSv/h	4.4 μSv/h	- μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

γ線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名				
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名				
	時 分				
時 分					
時 分					
時 分					
時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

様式a-1(4/4)

8. 放射線モニタリングの状況

注1)必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
注2)場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(3日 0時 00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 4.6 cps、2号機: 4.5 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 3.8 cps、4号機: 5.2 cps
Rw/B: 3.7 cps	

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
γ線空間線量率	23時40分	6.4 μSv/h	3.4 μSv/h	5.9 μSv/h	4.3 μSv/h	4.0 μSv/h	4.4 μSv/h	-	-
	23時50分	6.4 μSv/h	3.4 μSv/h	5.9 μSv/h	4.3 μSv/h	4.0 μSv/h	4.4 μSv/h	-	-
	00時00分	6.4 μSv/h	3.4 μSv/h	5.9 μSv/h	4.3 μSv/h	4.0 μSv/h	4.4 μSv/h	-	-
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	時 分		Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
	時 分		Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
	時 分		Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
	時 分		Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
	時 分		Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(検定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記録。

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 3日 (第220報)
発信時刻 6時40分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-26-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻		平成 23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
要発生した特定事象の概	特定事象の種類	敷地境界放射線基上昇 原子力緊急事態に該当 (<input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない)	
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 6時00分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:	
	気象情報 (確認時刻 6時00分)	天候: 晴れ 風向: 方位 西 風速: m/s 4.0 大気安定度: D (10m)	
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有: 調査中	
応急措置		/	

様式8-1 (2/4)

1号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/3日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年8月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/3日 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (kg/cm ² g(MPa[gage])) 上昇: 下降: (安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↘	26.4℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5100 mm ^{SHC} (注) 燃料頂部から 9296 mm →
外部電源:	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
BCCSの作動・高圧系	作動 (未作動) 作動後手動停止
BCCSの作動・低圧系	作動 (未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 ↘	3.6 (kg/cm ² g(kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度: 24℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

2号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4月6日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名 (地上高: m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4月6日 6時00分)
1 次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.04 (kg/cm ² ・MPa [gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1 次冷却系の温度(ホットレグ) →	25.9℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	6150 mm ^{SIC} 燃料頂部から 10346 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
ECCS の作動・低圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	3.8 (kg/cm ² ・kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 2.4℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

3号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/30 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り; <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出; <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出; <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/30 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.00 (kg/cm ² g, MPa [gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↓	33.5℃ 給水温度 RHR(B) Fk入口
原子炉水位 →	3000 mm SLC 燃料頂部から 7196 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有; <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常; <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入; <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離; <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 ↓	1.5g (kg/cm ² g, kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 27℃ → RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

4号機 【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (4/3日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射線物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射線物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (4/3日 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.07 (kg/cm ² g [MPa [gag]]) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度(ボットレグ) ↓	29.9℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	3900 mm ^{SIC} 燃料頂部が 8096 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の開止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 →	1.0 (kg/cm ² g [kPa [gag]])
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動) 冷温停止中 サプレッションプール水温度 30℃ → RHR (B) 系による除熱中
その他の特記事項	

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式B-1(3/4)
【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(3 日 6 時 00 分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	 (この欄は、放射線監視装置の故障等により、データが取得できなかったため、空欄としています。) 2011年4月3日 6時00分現在
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(3 日 6 時 00 分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(3日 6時 00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 5.0 cps, 2号機: 4.0 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 3.7 cps, 4号機: 5.2 cps
	Rw/B: 4.0 cps

固定式モニタリング設備地点		MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	5時40分	4.7 μSv/h	3.4 μSv/h	5.0 μSv/h	3.8 μSv/h	3.7 μSv/h	4.8 μSv/h	-
	5時50分	4.7 μSv/h	3.4 μSv/h	5.1 μSv/h	3.9 μSv/h	3.7 μSv/h	4.8 μSv/h	-
	6時00分	4.7 μSv/h	3.4 μSv/h	5.0 μSv/h	3.8 μSv/h	3.7 μSv/h	4.8 μSv/h	-
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名					
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

*上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

*データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

MP-6 高レベル指示値が変動(4.2 20~50頃)のため、MP-6 測定機器の機能の健全性を確認します。また、MP-7の測定が望ましいことから、全周の測定値を高→低に切り替えて監視します。(4/3以降、高レベルMPから、低レベルMPに切り替えてデータ採取を行います)

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(3日 5時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 4.5 cps, 2号機: 4.2 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 4.0 cps, 4号機: 5.4 cps
	Rw/B: 3.4 cps

固定式モニタリング設備地点		MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
γ線空間線量率	設備地点名	4.7	3.4	5.1	3.9	3.7	4.8	-
	5時10分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	5時20分	4.6	3.4	5.0	3.8	3.7	4.8	-
	5時30分	4.6	3.4	5.0	3.9	3.8	4.8	-
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名					
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分		Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上掲項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

MP-6高インジ指示値が変動(H23.4.2 20:50頃)したことから、MP-6測定機器の機能の健全性を確認します。また低インジモニタでの測定が望ましいことから、全局の測定値を高→低インジに切り替え監視します。(4/3以降、高インジMPから低インジMPに切り替えデータ採取を行います。)

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 3日 (第22報)
発信時刻 12時40分

経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所	東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所	福島第二原子力発電所 第一号炉	
特定事象の発生時刻	平成 23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
要 発生した特定事象の概	特定事象の種類	放射線境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (<input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない)
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定: 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 12時00分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	気象情報 (確認時刻 12時00分)	天候: 晴れ 風向: 方位 東北東 風速: m/s 3.9 大気安定度: A (10m)
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 調査中
応急措置	/	

様式B-1 (2/4)

1号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/3日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/3日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.65 (kg/cm ² g) (MPa [gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレク) ↓	26.3℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5100 mm ^{S/C} 燃料 燃料頂部から 9296 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 →	2.6 (kg/cm ² g) (kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サブプレッションプール水温度 34℃ → RHR (白) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式B-1 (2/4)

2号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/3日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/3日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.0% (kg/cm ² g MPa [gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレク)	25.8℃ 給水ノズル温度
原子炉水位	6155 mm ^{SIC} 燃料頂部から 10.245m →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	3.7 (kg/cm ² g MPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 25℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

3号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/3日12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り; <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出; <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出; <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/3日12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.00 (kg/cm ² -MPa[gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレク)	33.3℃ 給水ノズル温度 RHR(B) 61x 入口
原子炉水位	3000 mm ^{SIC} (燃料頂部) 燃料頂部から 3196 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCS の作動・高圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力	7.31 (kg/cm ² -kPa[gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 27℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

4号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (4/3日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input checked="" type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input checked="" type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (4/3日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.07 (kg/cm ² MPa [gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) →	27.9℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	3750 mm SHC (燃料頂部から) 8146 mm
外部電源	受電有(無)
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	正常(異常)
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	挿入(未挿入) CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉)開
格納容器の隔離状態	隔離(非隔離)
格納容器圧力 →	1.0 (kg/cm ² kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中・ サプレッションプール水温度 30℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(3日 12時 00分)
評価時刻下の放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	/
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種 類	評価時刻(3日 12時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(3 日 12 時 00 分) ✓
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 7.7 ✓ cps, 2号機: 7.5 ✓ cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 7.1 ✓ cps, 4号機: 5.7 ✓ cps
	Rw/B: 3.6 ✓ cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	11 時 40 分	4.6 ✓ μSv/h	3.7 ✓ μSv/h	5.0 ✓ μSv/h	3.8 ✓ μSv/h	3.7 ✓ μSv/h	7.7 ✓ μSv/h	- μSv/h
	11 時 50 分	4.6 ✓ μSv/h	3.7 ✓ μSv/h	5.0 ✓ μSv/h	3.8 ✓ μSv/h	3.7 ✓ μSv/h	7.7 ✓ μSv/h	- μSv/h
	12 時 00 分	4.6 ✓ μSv/h	3.7 ✓ μSv/h	5.0 ✓ μSv/h	3.8 ✓ μSv/h	3.7 ✓ μSv/h	7.7 ✓ μSv/h	2.7 ✓ μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
α汚染濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
	時 分	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
	時 分	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
	時 分	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
その他測定項目	設備地点名							
項目	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

様式B-1(4/4)

9. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(3日 11時 30分) ✓
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 9.6 ✓ cps, 2号機: 9.1 ✓ cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 9.1 ✓ cps, 4号機: 5.5 ✓ cps
	Rv/B: 9.6 ✓ cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	11時 10分	4.6 ✓ μSv/h	3.7 ✓ μSv/h	5.0 ✓ μSv/h	3.8 ✓ μSv/h	3.7 ✓ μSv/h	7.7 ✓ μSv/h	- μSv/h
	11時 20分	4.6 ✓ μSv/h	3.7 ✓ μSv/h	5.0 ✓ μSv/h	3.8 ✓ μSv/h	3.7 ✓ μSv/h	7.7 ✓ μSv/h	- μSv/h
	11時 30分	4.6 ✓ μSv/h	3.7 ✓ μSv/h	5.0 ✓ μSv/h	3.8 ✓ μSv/h	3.7 ✓ μSv/h	7.8 ✓ μSv/h	- μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点							
γ線空間線量率	設備地点名						
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名						
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名						
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名						
項目	時 分						
	時 分						
	時 分						
	時 分						
	時 分						

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、おおよその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

2011年 4月 3日 19時01分

東京電力(株) 原子力立地 会議室

8枚

東京電力(株)

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

*各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 3日 (第22報)

発信時刻 18時10分

経済産業大臣、福島県知事、福島市長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏

連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所	東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作1-2	
特定事象の発生箇所	福島第二原子力発電所 第一号炉	
特定事象の発生時刻	平成 23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
要 発生した特定事象の概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (<input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない)
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 18時00分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名, 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	気象情報 (確認時刻 19時00分)	・天候 : 晴れ <input checked="" type="checkbox"/> ・風向 : 方位 西 <input checked="" type="checkbox"/> ・風速 : m/s 5.1 <input checked="" type="checkbox"/> ・大気安定度 : F <input checked="" type="checkbox"/> (10m)
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 調査中
	応急措置	

様式B-1 (2/4)

1号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	破断時刻(4/3日 18時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/3日 18時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.05 (kg/cm ² g) (MPa [gaga]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレク)	26.20 給水ノズル温度
原子炉水位	5100 mm SHC 燃料頂部から 9296 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有/無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	正常/異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動)
全ての制御棒挿入	挿入/未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	隔離/非隔離
格納容器圧力	0.5 (kg/cm ² g) (kPa [gaga])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動) 冷温停止中 サプレッションプール水温度 24 °C → RHR (B) 系による除熱中
その他の特記事項	

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 B-1 (2/4)

2号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/3日 18時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/3日 18時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.04 (kg/cm ² (MPa [gage])) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	25.8℃ 給水ノズル温度
原子炉水位	6150 mm ^{SIC} 燃料頂部から 10046 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
ECCS の作動・低圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	0.7 (kg/cm ² ・kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 冷温停止中 サプレッションプール水温度 24℃、 RHR (B) 系による除熱中
その他の特記事項	

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

2011年 4月 3日 19時02分 東京電力(株) 原子力立地 会議室

No. 8542 P. 4

様式8-1 (2/4)

8号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/3日 18時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射線物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射線物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input checked="" type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input checked="" type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/3日 18時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	2.00 (kg/cm ² ・MPa[gaga]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ)	39.3℃ 蒸気発生装置 RHR(B) Hx入
原子炉水位	3000 mm SHC 燃料頂部から 7196 mm
外部電源	(受電有)無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(稼)
余熱除去系の機能維持	正常・異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	挿入(未挿入)
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉)開
格納容器の隔離状態	隔離・非隔離
格納容器圧力	1.56 (kg/cm ² ・kPa[gaga])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中。 サプレッションプール水温度 27℃ RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

4号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (〃日/〃時〃分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input checked="" type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input checked="" type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (〃日/〃時〃分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.67 (kg/cm ² ・MPa[gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) →	299℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	8250 mm SHC 燃料頂部から 8126 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
BCCS の作動・高圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
BCCS の作動・低圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入 CRTD-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加 <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	1.0 (kg/cm ² ・kPa[gage])
格納容器スプレイ作動	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サブプレッションプール水温度 30℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(3月 18時 00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	/
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種 類	評価時刻(3月 18時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばく による予測線量の 最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の 最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上頭項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式S-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(3月 17時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 7.7 μopd 、2号機: 7.3 μcps
補助送風排気筒モニタ	排気筒名: 8号機: 3.6 μcps 、4号機: 5.7 μcps RV/B: 4.1 μcps

γ線空間線量率	設置地点名							
	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*	
17時10分	4.5 $\mu\text{Sv/h}$	3.3 $\mu\text{Sv/h}$	4.9 $\mu\text{Sv/h}$	3.7 $\mu\text{Sv/h}$	3.6 $\mu\text{Sv/h}$	4.7 $\mu\text{Sv/h}$	- $\mu\text{Sv/h}$	
17時20分	4.5 $\mu\text{Sv/h}$	3.3 $\mu\text{Sv/h}$	4.9 $\mu\text{Sv/h}$	3.7 $\mu\text{Sv/h}$	3.6 $\mu\text{Sv/h}$	4.7 $\mu\text{Sv/h}$	- $\mu\text{Sv/h}$	
17時30分	4.5 $\mu\text{Sv/h}$	3.3 $\mu\text{Sv/h}$	4.9 $\mu\text{Sv/h}$	3.7 $\mu\text{Sv/h}$	3.6 $\mu\text{Sv/h}$	4.6 $\mu\text{Sv/h}$	- $\mu\text{Sv/h}$	
時 分	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	
時 分	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	

γ線空間線量率	設置地点名							
	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*	
時 分	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	
時 分	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	
時 分	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	
時 分	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	
時 分	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	

中住子線空間線量率	設置地点名							
	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*	
時 分	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	
時 分	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	
時 分	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	
時 分	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	
時 分	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	$\mu\text{Sv/h}$	

ヨウ素濃度	設置地点名							
	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*	
時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	
時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	
時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	
時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	
時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	

その他測定項目	設置地点名							
	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*	
時 分								
時 分								
時 分								
時 分								

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記録。

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空間がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(日 18時 00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 5.6 cps, 2号機: 3.9 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 7.1 cps, 4号機: 5.7 cps
	Rv/B: 7.1 cps

γ線空間線量率	固定式モニタリング設備地点							
	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
17時40分	7.5 μSv/h	3.3 μSv/h	7.9 μSv/h	3.7 μSv/h	3.6 μSv/h	7.6 μSv/h	-	-
17時50分	7.5 μSv/h	3.3 μSv/h	7.9 μSv/h	3.7 μSv/h	3.6 μSv/h	7.6 μSv/h	-	-
18時00分	7.5 μSv/h	3.3 μSv/h	7.9 μSv/h	3.7 μSv/h	3.6 μSv/h	7.6 μSv/h	-	-
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
γ線透過度	時 分		Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
	時 分		Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
	時 分		Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
	時 分		Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
	時 分		Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²	Bq/cm ²
その他測定項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

*上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 *データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。